

様式第11号(第9条関係)

実績報告書

平成¹⁹年4月12日

市川市長

団体名 社団法人倫理研究所
家庭倫理の会市川市
代表者名 会長 矢口 寿女子
所在地 市川市中国分1-13-15
電話 047(372)0041

平成年18年7月4日付け 市川第20060630-0174号をもって交付決定のあった市川市市民活動団体支援金に係る実績報告について、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第15条第1項の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 1,189,303 円
2. 交付決定額 189,303 円
3. 添付書類
 - (1) 支援決定事業収支決算書(様式第12号)
 - (2) その他市長が必要と認める書類



[事業報告書]

事業の名称	社会教育の推進を図る事業
実施時期 実施場所等	平成18年4月～平成19年3月 須和田自治会館（六所神社）・八幡南口町会会館 行徳久永製作所（清水）・新田自治会館 市川市内の公民館
事業内容 （目的・経過等）	<p>家庭倫理の会市川市が主催する各種行事を通して、家庭教育の大切さの認識、家庭では補えない思いやり等、日常生活を楽しく過ごすことを目的とする。</p> <p>“おはよう倫理塾”は毎日、各種セミナーは年に7回。それぞれ自己を高めより良い人生を過ごす為の学びの場として活動。</p> <p>駅前清掃、動植物園清掃、雑巾縫い（市を通して市内施設に届ける）、歳末助け合いなどのボランティア活動を実施。</p> <p>子どもを対象にした“子ども倫理塾”は季節感を味わえる行事を毎月開催。お餅つき、クリスマス会、ジャガイモを植え、収穫。餃子を作って試食。また各月に行った“子育て支援”では講師を招き、若いお母さん達に子育てについて学んでいただきました。講演会は5月に文化会館小ホールで開催。（参加人数449名）</p> <p>文化活動では書道は月1回、短歌は月2回活動しました。（加入者はそれぞれ20名）</p> <p><u>参加人数（平均）</u></p> <p>“おはよう倫理塾” 1日30名・各種セミナー35名 子ども倫理塾（毎月）15名 ・子育て支援 25名 駅前清掃（毎月1回 同時に3駅実施） 合計20名 動植物園清掃50名・雑巾縫い40名 ・折り鶴作り25名 歳末助け合い募金（3駅で実施、合計40人）</p>
事業結果 （成果・課題等）	<p>以前はチラシなど印刷物のみで参加募集をしていましたが、多くの方へのお知らせは困難でした。今回、市川市のホームページを見て、一人の大学生が駅前清掃に参加してくれました。これからたくさんの方々に私たちの活動を知っていただく為に募集方法の工夫を考慮する必要性を感じました。</p>

様式第12号（第9条関係）

支援決定事業収支決算書

事業の名称：青少年の育成を啓発する事業

1. [収入]

(単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
助成金	500,000	各種行事に会費より負担
交付金	189,303	市川市市民活動団体支援金
講演会収入	500,000	年1回チケット代1000円×500名
合計	1,189,303	

2. [支出]

(単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
会場使用料	250,000	活動の会場費
印刷費	237,555	会報、活動のお知らせのチラシ等の印刷代
行事費	280,132	各種セミナーの開催費
広報通信費	231,150	お知らせ、活動報告等作成のためのパソコン 使用料及びそれらの郵送代
文化活動費	31,195	書道、短歌教室の運営費
講演会費	159,271	講演会の講師謝礼その他
合計	1,189,303	